



▲文京区役所 (文の京 天空の緑)



## 三井金属鉱業株式会社

パライオ事業部

東京営業所 〒141-8584 東京都品川区大崎1-11-1

☎ 03(5437)8086

大阪営業所 〒597-0095 大阪府貝塚市港14

☎ 0724(23)1685

<http://www.mitsui-kinzoku.co.jp/project/perlite/>

# ネオピラス®

飛散防止強化品

屋上緑化  
人工軽量土壌



三井金属

17.5.10  
17.5.10/17

R100  
RECYCLED PAPER

PRINTED WITH  
SOY INK

本誌は古紙配合率100%の再生紙と大豆油インキを使用しています。



# ヒートアイランド現象を緩和し、暮らしたに役立つ屋上緑化 軽く断熱性に優れ維持管理がラク。灌水設備がいりません。

屋上緑化はヒートアイランド現象の緩和に効果を発揮し、大気汚染物質を吸収して、地球温暖化の防止にも役立ちます。

ネオグラスは、この屋上の緑をいつまでも維持する、理想の人工軽量土壌です。

屋上緑化で40年近い実績がある真珠岩パーライト(100%)に、飛散防止強化機能を付加することにより、作業環境を大きく改善した人工軽量土壌で、屋上や人工地盤の緑化を推進します。

成分	分析表
けい酸全量	SiO <sub>2</sub> 75.0
酸化アルミニウム	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> 14.0
酸化鉄	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> 0.9
石灰全量	CaO 0.1
加里全量	K <sub>2</sub> O 4.2
曹達全量	Na <sub>2</sub> O 3.5
pH(H <sub>2</sub> O)	中性(7)

※上記のすべての成分でガラスを形成し、単独成分は存在していません。

## 密度と有効成分

項目	密度 kg/m <sup>3</sup> *(pF1.5)	有効水分 g/m <sup>3</sup> *(pF1.8~pF3.0)
ネオグラス	672	162【優】
軽石系	880	97【良】
黒土	1268	143【優】
ササ土	1766	56【不】

\* pF1.5は、ほぼ飽含水量といわれ、多量の降雨の1~2日後の水分状態を示しています。  
\* 有効水分(pF1.8~pF3.0)は、植物が正常に生育できる水分を示します。  
\* 有効水分の【】内は日本造園学会の緑化事業における植栽基礎整備マニュアルに基づいた評価結果です。

**8. 断熱性**  
断熱性に優れ、省エネ効果が期待できます。

**1. 軽量性**  
湿置密度は黒土の1/2弱の軽さで構造物への荷重が軽減できます。

**7. 維持管理**  
雑草が生えにくく、手間が省けます。雨水だけで維持でき管理が楽です。植物の徒長を押しさえ、生育がゆるやかです。

**2. 通気・排水性**  
空隙率は40%。植物が育つ最適な通気性を維持します。透水係数は2.0×10<sup>-4</sup>m/sで、余分な水を素早く排出します。

**6. 施工性**  
軽量で運搬、搬入、施工が簡単、飛散防止強化品で発塵が少なく、作業性を大幅に改善しました。

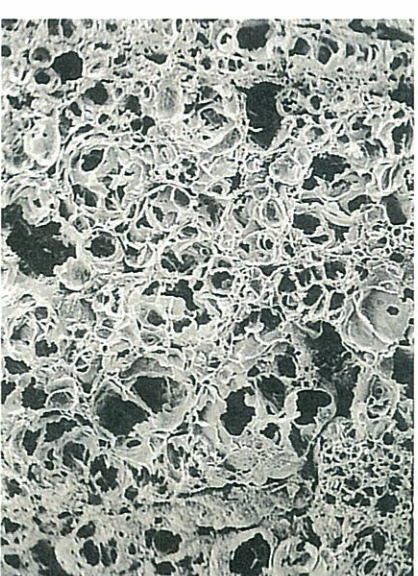
**3. 保水性**  
植栽基盤内に保持できる有効水分量は黒土の1.4倍あります。地表から蒸散が激しく、カラカラになる黒土と違ってネオグラスは断熱性により、基盤の温度上昇と蒸散を緩和します。

**5. 支持力**  
毛根の発達によって、樹木と人工土壌が一体化するため、耐風性に優れています。

**4. 持続性**  
天然ガラスのため、効果は半永久的、屋上の緑化で40年の実績があります。

## 国や地方自治体による支援制度

- 国土交通省によるエコビル整備事業 (平成11年度~)
- 日本政策投資銀行
- 国土交通省による環境共生住宅市街地モデル事業 (平成5年度~)
- 住宅局
- 国土交通省による緑化施設整備計画認定制度
- 東京都による屋上緑化の義務化



一見、白い砂に見えるネオグラスですが、電子顕微鏡に写し出された粒子の表面は蜂の巣状です。この独自の気泡構造に、屋上やベランダ、人工地盤などの緑化に必要な基本性能(軽量で通気や保水・排水性の良さなど)が凝縮されています。



▲コンパクトで軽量、コンドミンが良く、屋外でも野積み保管ができます。  
※フレコンバツク入りもできます。



▲都立東白髪公園(梅若橋)



▲某社屋上



▲個人邸ベランダ



▲地下鉄駅ビル屋上